

としけいかくどうろ やわたたなべせん
都市計画道路 八幡田辺線

やわたし しもなら
(八幡市下奈良)

概 要

都市計画道路八幡田辺線は、八幡市下奈良地内の国道1号から防賀川及び大谷川に沿って八幡市街地に至る延長L=5.78kmの幹線道路である。本路線は、一部並行する府道八幡木津線と合わせて、八幡市街地と国道1号及び第二京阪道路八幡東IC等の主要幹線道路ネットワークを結ぶ重要な路線であり、八幡市域における経済活動及び生活道路としても重要な路線である。

本事業は、八幡市が整備中の市道二階堂川口2号線と接続するまでの延長L=680mの区間において道路築造工事を実施するものである。

令和4年度は、**用地補償、道路築造を実施します。**

◎事業概要

	全体計画	R3までの実績	R4計画
街路事業	【八幡田辺線】 事業期間：H26～ 事業延長：680m 幅員：14m～19m 総事業費：約9.5億円	事業概要：用地測量、調査 詳細設計、 用地補償 道路築造 事業費：6.82億円	事業概要：用地補償 道路築造 事業費：1.68億円

◎事業効果

- 現在は農道が存在し、道路幅員が非常に狭く歩道が未整備のため、本事業の完成により車両及び歩行者の通行の安全を確保します。
- 八幡市街地と国道1号や第二京阪道路八幡東IC等へのアクセスを強化します。

位置図



現地の状況



(市道蜻蛉尻西線交差付近)